

厚生労働省における熱中症対策

○職域における熱中症の予防（労働基準局安全衛生部労働衛生課）

- ・ 熱中症による死亡災害発生状況（平成 20 年分）の分析を行い注意喚起を実施。
（平成 21 年 6 月 19 日付）
- ・ 職場における熱中症の予防について（平成 21 年 6 月 19 日付）を各都道府県労働局長宛に通知
- ・ 「職場における熱中症の予防について」パンフレットを作成
- ・ 「職場における熱中症予防対策マニュアル」を作成
（参考：厚労省HP）
「<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/0906-1.html>」

○健康のため水を飲もう推進委員会（健康局水道課）

- ・ 熱中症等に関する普及啓発の実施。

- ①こまめに水を飲む習慣の定着
- ②「運動中には水を飲まない」などの誤った常識をなくし、正しい健康情報を普及すること
- ③水道など身近にある水の大切さの再認識

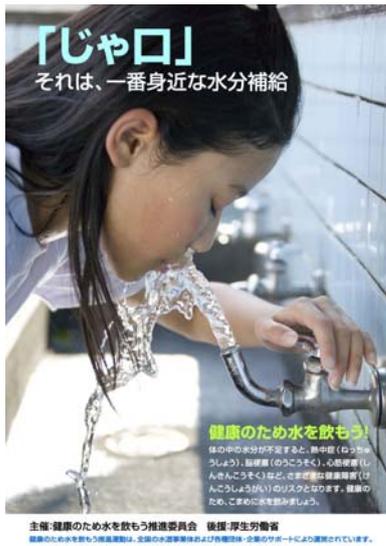
により、子どもから高齢者までの広く国民一般の健康増進、疾病・事故予防に寄与することを目的として、平成 19 年 4 月に「健康のため水を飲もう推進委員会」（委員長：東京大学 武藤芳照教授）を組織。

平成 19～20 年度の主な取組

- 啓発ポスター等を作成（20 年度はリーフレットも作成）。全国の水道事業者を經由して、医療機関、学校・教育機関、消防署、スポーツ団体などの協力を得て掲示。「水と健康の基本情報」とあわせて、厚生労働省ウェブページに掲載した。
- 財団法人日本高等学校野球連盟の協力を得て、全国高校野球地方大会でポスターを掲示。あわせて会場内で水分補給を呼びかけるアナウンスを実施。甲子園全国大会の試合中にバックスクリーンフリーボードでポスターを上映。
- 平成 20 年度は、財団法人日本水泳連盟の協力により、全国の水泳場にポスター等を配布。あわせて、インターハイ及び国体では、競技の行われた屋外プールにおいて、水分をこまめに摂るようアナウンスを実施。

平成 21 年度は、新たなポスターを作成したところ。本格的な夏に向けて、これまでと同様の取組を予定している。

H21 年度 ポスター①



H21 年度 ポスター②



○その他

- ・ 環境省「熱中症環境保健マニュアル」作成に参画（健康局疾病対策課 等）
- ・ 平成20年度に「熱中症環境保健マニュアル2008」を都道府県の関係者へ情報提供した。平成21年度も引き続き情報提供を実施予定（健康局総務課保健指導室、老健局老人保健課）